

富士市立中央病院

病院だより

平成30年4月20日
リニューアル号
Vol.40

- 1P …… 新年度のご挨拶
- 2P …… 災害対策訓練レポート
- 3P …… 外来日程表・医師の人事異動
- 4P …… 各科紹介～皮膚科～
第18回市民公開講座
～いくつになっても寝たきりにならないために!! 健康寿命を延ばすための秘訣～
診療報酬の一部が改定されました
助産師修学資金貸与 希望者募集!
産後ケアははじめました
- 5P …… 院内ギャラリー展示申込みについて



病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/annai/byouindayori.html>



新年度のご挨拶



平成30年度の初めにあたり、ご挨拶申し上げます。
日ごろより市民の皆様には、当院の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

当院では、ここ数年に渡って医療スタッフの充実を図り、8年前と比べて職員を約200名増員しております。医師については約20名増員し、現在の医師数は90名を超えました。大部分が大学からの派遣である医師は約1/3が毎年入れ替わるため、市民の皆様にはご迷惑をおかけすることがあるかと思えます。しかし、派遣元の大学との人事異動を促進していくことは、医師の人材確保とともに、当院において、恒常的な新しい医療の知識と高度な技術の導入に繋がり、結果として、患者さんに高度な医療を提供できます。

また、当院は、昨年8月に地域医療支援病院として承認を受けました。地域医療支援病院では、救急医療とともに「かかりつけ医」との連携が大切となります。「かかりつけ医」とは日常的な診療や健康管理などを行う診療所などの身近な医師のことです。地域医療支援病院では、かかりつけ医から紹介を受けた患者さんに対して、診療所や他の病院では提供することが難しい高度医療を行い、状態が安定した患者さんはかかりつけ医に戻るようになります。かかりつけ医に戻ると言っても、当院から切り離されるわけではなく、かかりつけ医との連携のもと、必要に応じて、当院での診療が継続されます。このようにして、医療機関が

医療における役割を適切に分担することにより、富士市における医療・介護を適切に提供していくことができるようになります。

4月1日に当院は、これまでの医療連携機能をさらに強化するため、病診連携から退院・在宅支援までの医療・介護をサポートする「地域医療連携センター」を設置しました。今後も、地域医療支援病院としての機能を強化し、富士市の医療を守っていききたいと思います。



院長 柏木 秀幸



災害対策訓練レポート



当院に設置されている災害対策委員会は、災害時の医療救護活動を円滑に行えるよう病院全体の災害対策訓練を計画・実施しています。平成30年1月20日に実施した地震を想定した災害対策訓練について報告します。

訓練内容 災害発生後、通常の診療体制から災害医療体制に切り替えるまでの行動を検証

想定 富士市全域で震度6弱から6強を観測

09:15 地震発生! 災害対策本部設置

災害対策本部は本部長（院長）はじめ病院幹部15名で構成されています。その他の職員はトリアージ班、補給班、情報連絡班など18の班に分かれています。本部には、各班の責任者から現況や問題など多くの情報が集まってきます。本部では、集まってくる情報を時系列にホワイトボードに記載し、問題解決のための方策が議論され、各班に指示を出します。

09:15~10:30 各班で活動開始

リハビリテーション室を仮設病床にするよう本部から指示が入りました。病棟管理班は、リハビリ機器を移動し、簡易ベッドを組み立てました。

補給班では薬剤科職員が、切れ目のない医薬品供給体制を維持するため、医薬品在庫管理、卸業者との連絡手段確立、自らの安全管理など、各自が決められた役割に従い行動を開始しました。刻々と変化していく状況には経時活動記録を残すことで対応し、内容を確認しながら直面した問題の解決に努めました。

正面玄関・エントランスホールについては、救護用テントの設営と軽症者の応急処置体制の整備をするよう本部から指示がありました。軽症者診療班は正面玄関で救護用テントの設営とトリアージの準備を行い、中等症者診療班は重症者を受け入れるためにエントランスホール及び外科外来待合の長椅子の配置を変更しました。

10:30 本部長(院長)が「災害医療体制」を宣言

10:30~10:45 各班で問題の洗い出し・改善策の検討

10:45~11:30 全体で各班の報告及び情報共有

各班の責任者が、班で行った訓練の内容と問題点、検討した問題点の改善策などを報告しました。若手の職員からも積極的に意見が出され、予定していた時間を大幅に超えて、活発な議論が交わされました。



●本部の様子



●リハビリテーション室の様子



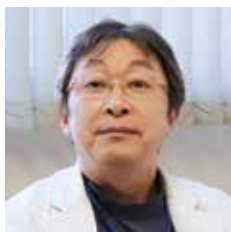
●薬剤科の様子



●エントランスホールの様子



●各班の報告・情報共有



災害対策委員会委員長
副院長兼脳神経外科部長
諸岡 暁

市内唯一の災害拠点病院である当院は、重症の方が多く搬送され、トリアージをして重症の方から治療していきます。軽症の方は、基本的に救護所で治療を受けることになります。

当院は、このような災害医療体制を発災後2時間で作くり、傷病者を受け入れ始めることにしています。今回の訓練から、それは達成できると考えています。

今後の課題は病院外組織との情報伝達・連携です。通信手段の確認、情報の精度の向上、互いの専門用語に対する理解、傷病者搬送先の確保、搬送手段の確認など、地域内各組織が集まった準備が必要です。

今後の課題は病院外組織との情報伝達・連携です。通信手段の確認、情報の精度の向上、互いの専門用語に対する理解、傷病者搬送先の確保、搬送手段の確認など、地域内各組織が集まった準備が必要です。

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

平成30年4月1日現在

診療科	《部長名》		月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	増田	嵯峨崎	渡邊	三國	所		谷口医師は午後予約のみ 月曜の辻野医師は午前、比企医師は午後 火曜の関口医師は午前、石澤医師は午後
(血液内科)《藤井常宏》		渡邊	青木	桐生	土谷	土屋		
(糖尿病・内分泌内科)《辻野大助》		藤井		谷口	藤井	山城		
(呼吸器内科)《木村哲夫》		辻野/比企	関口/石澤	辻野	関口	辻野		
(腎臓内科)《笠井健司》		木村	木村	木村	木村	高坂		
(消化器内科)《佐伯千里》		高橋	笠井	嵯峨崎	高橋	笠井		
(神経内科)《河野優》		佐伯	金井	鳥巢	中野	佐伯		
精神神経科《外岡雄二》		河野		河野	河野	河野		《初診は完全紹介状制》木曜の第1は午前のみ
循環器科	初診	阪本	阪本		富永	長谷川/山田		金曜の長谷川医師は奇数週、山田医師は偶数週 火曜の初診受付は午前10時まで
(循環器内科)《阪本宏志》			三川	三川	三川	三川		
					山田	谷川		
(心臓血管外科)《田口真吾》		木下				阪本		
小児科		田口		木ノ内				
		千葉		千葉				火曜の鈴木医師は偶数週
		松岡	鈴木	松岡	松岡	角皆		
外科《梶本徹也》	初診	鈴木	秋山	鈴木	秋山	秋山		
		交代制	交代制	交代制	交代制	交代制		火曜の道鉢医師は午前、村上医師は午後 ※1木曜の芦塚医師(小児外科)は偶数週の午前(初診は完全紹介状制) ※2はヘルニア外来(午後のみ) 木曜の神尾医師は第3週の午前
			吉田	坪井	良元			
			道鉢/村上	市原	高野	道鉢		
			良元	鈴木	芦塚※1	柏木		
						交代制※2		
(乳腺疾患)	女性専用の外来	梶本			神尾			
整形外科《加藤努》								
		関谷	永井		永井	関谷		《初診は完全紹介状制》
		宮坂	三橋		三橋	宮坂		水曜は初診のみ
		村上	加藤	交代制	村上	加藤		水曜の診察は午前9時半から
脳神経外科《諸岡暁》		藤田	廣津/坂本	武井	野田	諸岡		水曜は初診のみ、火曜の廣津医師は午前、坂本医師は午後
		野田	諸岡	交代制	野田	諸岡		火曜の諸岡医師は再診のみ
形成外科		西村	平川	西村	(休診)	西村		《初診は完全紹介状制》
		藤田	藤田	藤田		藤田		
泌尿器科《後藤博一》		後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤		
			下村	阪中		下村		
(排尿障害)	女性専用の外来							平成30年5月より、診療を再開する予定です。
産婦人科《土井貴之》	初診	土井	長谷川	鈴木	矢田	小田/榛葉		《婦人科初診は完全紹介状制》
	婦人科再診	矢田	榛葉	佐藤	小田	土井		金曜の小田医師は奇数週、榛葉医師は偶数週
	妊婦健診	榛葉/小田	矢田	土井	鈴木	長谷川		月曜の榛葉医師は奇数週、小田医師は偶数週
(不妊症)	女性専用の外来	鈴木	長谷川	鈴木	長谷川	鈴木		受付は午前8時～9時
(婦人科疾患)			廣中			金山/鈴木		受付は午後1時～2時
眼科《藤谷暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷		木曜は紹介状初診及び予約のみ
		渡辺	渡辺	渡辺	渡辺	渡辺		木曜の渡辺医師は第4週のみ
耳鼻咽喉科《重田泰史》		黒田	交代制	黒田	高津	交代制		水曜の黒田医師と木曜の高津医師は初診のみ
		重田		高津	重田			月曜の重田医師は初診のみ
		高津		重田	黒田			
皮膚科《津嶋友央》		津嶋	津嶋	津嶋/森	津嶋	津嶋		水曜の津嶋医師は奇数週、森医師は偶数週
		清/森	森		森	森		月曜の清医師は第1・3週、森医師は第2・4・5週
放射線科		道本	道本	道本	道本	道本		《初診は完全紹介状制、完全予約制》
				青木		小宮山		←治療外来
歯科口腔外科《勝山直彦》		勝山	勝山	勝山	勝山	勝山		
		井出	井出	井出	井出	井出		
		久我	久我	久我	久我	久我		
		岡村	小林/阿部		磯田/児玉/岡山			
緩和ケア外来			梶本					梶本医師は奇数週のみ《初診は完全紹介予約制》

●医師の人事異動について

※都合により、内容が変更になることがあります。

※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

退任日：平成30年1月31日 就任日：平成30年2月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
小児科	鈴木 貴之	角皆 季樹
	村木 國夫	竹内 博一

退任日：平成30年3月31日 就任日：平成30年4月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
糖尿病・内分泌・血液内科	石見 公瑠美	大野 隆行
	湊 聡一郎	関口 賢介
	須藤 英訓	所 一将
呼吸器内科	橋本 典生	高坂 直樹
	伊藤 晶彦	渡邊 直昭
	伊藤 公博	金井 友哉

退任日：平成30年3月31日 就任日：平成30年4月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
消化器内科	庄司 亮	土屋 学
	遠藤 大輔	三國 隼人
		渡邊 俊宗
腎臓内科	高村 毅	土谷 千子
	時田 憲太郎	富永 光敏
		増谷 祐人
循環器内科	岡井 真史	藤多 慧
	白坂 和美	橘高 恵美
	中野 貴文	鈴木 俊亮
小児科		後藤 圭佑
		三橋 真
外科		
整形外科		

退任日：平成30年3月31日 就任日：平成30年4月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
形成外科	仲 謙	藤田 吉彦
		平山 晴之
脳神経外科	武井 淳	藤田 周佑
	松本 翔太郎	土井 貴之
	鈴木 崇公	榛葉 頼子
産婦人科	内尾 紀彦	
耳鼻咽喉科	齊藤 香恵子	
歯科口腔外科	遠藤 憲彦	萩原 亘
		白川 毅
		塩田 悠乃
臨床研修医		山崎 慎太郎

皮膚科

～患者さんとの会話を
大切にしています～

皮膚科は2名の医師で、外来、入院、他の診療科に入院している患者さんの診療を行っています。乳児から高齢者まで幅広い年齢層において、炎症性皮膚疾患、感染症、膠原病、皮膚腫瘍など、皮膚（爪や髪を含む）に係る全ての疾患を対象としています。また、必要時は速やかに他科や他院（関連大学病院、静岡がんセンターなど）と連携できる体制が整えられています。

皮膚疾患は、一過性で治療するものもあれば、治療によって症状をある程度抑えながら治療の継続が必要なもの、有効な治療法がないものなど様々あります。皮膚科で取り扱う疾患の多くは、

発赤などの客観的に確認できる疾患ではありますが、時として痒みといった他人にはわかってもらえない苦痛を伴い、思うように改善しないとドクターショッピング^{解説}に陥ってしまうことがあります。そうした状況に陥らないよう、当科では、予想される経過を説明し、治療方針に関して患者さんと相談しながら心配や不安を少しでも取り除いていけるよう心がけています。

富士市内の皮膚科クリニックの先生方と密に連携していますので、他院で治療歴がある場合は紹介状をお持ちください。治療を継続するうえで重要な参考となり、検査の重複を防ぐことにも繋がります。ご協力をお願いいたします。

解説 患者がより満足できる医療を求めて、医療機関を次々と、あるいは同時に受診すること。

第18回市民公開講座

いくつになっても寝たきりにならないために!!
健康寿命を延ばすための秘訣

日時 平成30年5月29日(火)
19:00～20:30(18:30開場)

場所 富士市立中央病院 2階 大会議室

講師

講義1:
慢性肝疾患と
サルコペニア



消化器内科
部長 佐伯千里

講義2:
整形疾患と
フレイル



整形外科
部長 加藤 努

定員 100名(先着順)

入場料 無料

申し込み 5月7日(月)から電話受付を開始します。
(平日 8:30～12:00・13:00～17:15)

病院総務課 内線2216

診療報酬の一部が改定されました

医療サービスの公定価格にあたる診療報酬は、2年に1度、厚生労働省の告示により改められ、今回は入院基本料や検査料等が改定されました。平成30年4月1日から、患者さんに窓口でお支払いただく金額が一部変更になりましたので、ご了承ください。

医事課 内線2105

助産師修学資金貸与 希望者募集!

対象 助産師として富士市立中央病院に勤務する意思があり、現在助産師養成所などに在学している方(他の条件あり)

定員 3名(申込者多数の場合は選考)

貸与月額 10万円(無利息)

貸与期間 助産師養成所などが定める正規の修学期間(助産に関する学科の修学期間)

返還の免除 富士市立中央病院で助産師として勤務した期間が、貸与相当期間の2倍となったとき

申込期限 平成30年4月27日(金)
※定員に達しない場合、延長します。

申し込み 病院総務課人事担当

詳細は、当院ウェブサイトをご覧ください。

病院総務課 内線2214



産後ケア はじめました

赤ちゃんとお母さんとで当院に宿泊しながら、心と体のケア、育児に関する具体的指導などを助産師から受けられます。利用できる方は、富士市在住の生後2か月頃までの赤ちゃんとお母さんとで、家族から十分な家事・育児の援助が得られず、お母さんの体調や育児に不安がある方(医療行為が必要な方は対象外)です。

申し込み 富士市こども家庭課 55-2763

富士市立中央病院 52-1131

院内ギャラリー展示申込みについて

受付日 平成30年6月29日（金）
午前9時から午前9時30分まで

場所 富士市立中央病院
2階 厚生室（大会議室隣）

資格 市内及び周辺地域の同好会など

持ち物 院内ギャラリー展示申込書
詳細は、当院ウェブサイトをご覧ください。



皆さんの作品が
患者さんを
笑顔にします♪

病院経営課 内線2222



腎臓病教室

日時：毎月第3火曜日 15：00～16：00
第43期腎臓病教室スケジュール
5/15、6/19、7/17、8/21、9/18、10/16

場所：2階大会議室
問い合わせ：栄養科 内線2146

ファミリークラス（バースクラス・ペアクラス）

日時：毎月3回 13：00～15：00

場所：2階大会議室
問い合わせ：産婦人科外来 内線2059

出前講座

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・
医療施設等へ無料で派遣します。詳細は、
当院ウェブサイトまで。
問い合わせ：病院経営課 内線2222



各種相談	曜日 / 時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病気や治療、退院後の生活に関することなど	月～金 8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～	第4の水 14:00～16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法の副作用相談会（ケア・爪・脱毛）	第4の水 10:00～12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 介護保険の利用、医療費、転院先案内など	月～金 8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2918
お薬相談	月～金 8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談 ※予約制	月～金	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金 8:30～16:00	2階中央検査相談室（臨床検査科）	内線2267
フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア）	第2・4の水・木 13:30～15:30	2階内科外来	内線2285
医療放射線被ばく相談 ※予約制	火・木	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金 8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

平成30年度病院指針

「つながる力 認め合う心 高め合う支援」

職員宣言

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や要望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

従来の機種と同等出力で
小型・軽量化に成功!
(高出力補聴器『HB-P1』)

体積
約25%
ダウン

重量
約20%
ダウン

より快適な両耳用低価格モデル
『リオネットウィー』も新発売!

任せて安心! 認定補聴器技能者在籍

あなたのまちの補聴器屋さん
富士宮補聴器センター
富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側
TEL・FAX 0544-27-5629

営業時間
9:00～18:00
第3日曜定休
駐車場あり

リオネットセンター富士
富士市石坂 大瀬街道沿い
TEL・FAX 0545-53-2365

営業時間
9:00～17:00
日・祝日定休
駐車場あり

お弁当のご注文承ります 5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

黒毛和牛

カルビ弁当 | 1,500円(税別)

ハーフ&ハーフ弁当[牛/豚] | 980円(税別)

焼肉飯店
京昌園
KEISHOEN

0120-08-2989 全店年中無休
個室・席・宴会のご予約受付中 別館/はなれ/富士みなみ店/富士宮店
4名様より無料送迎バス承ります。 www.k-shoen.com

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより 第40号 平成30年4月20日発行（年4回発行）
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院経営課（内線2221・2222）



富士市立中央病院ウェブサイト
http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp